

「ぐんまウォーターフェア」参加報告

独立行政法人水資源機構
群馬用水管理所

群馬県において、私たちの毎日の生活や産業活動等を支えている水の貴重さ、水力発電所やダム等の水資源施設の果たす役割について皆さんに理解を深めて頂くために、「ぐんまウォーターフェア」が今年も7月27日から29日まで、ぐんまこどもの国児童会館にて開催され、当機構も参加しました。



利根川はどこを流れているかな？



全問正解目指して頑張り！

会場には所狭しとブースが立ち並び、クイズラリーの実施や、模型にて構造を学んだり、水質の確認や実験など実際に色々な体験が出来るコーナーなどが設けられました。当機構はパネルの展示及びパソコンを使ったクイズ、ダムの放流状況を撮影したものの放映などを行いました。小さいお子さんから大人の方まで幅広い年齢層の方々が訪れ、今年の水源の状況やダムのイベントについてなど、多数の質問も頂き、当機構が管理している県内のダムや水路施設について、多くの方に知って頂く良い機会となりました。

異常気象により社会インフラへの注目が高まりつつある中で、当機構では今後もこのような機会を通して、多くの方々に水の貴重さとダムや水路の果たす役割などを積極的に伝えていきたいと考えております。